

はしか

の感染に注意しましょう！

県内でははしか(麻しん)患者が発生しています。発熱、せき、鼻水、発疹、目の充血など、はしかに特徴的な症状が疑われる場合は、事前に医療機関へ電話連絡の上、指示に従って受診してください。また、受診の際には、感染を拡大させないように公共交通機関などの利用は控えてください。

●はしかとは

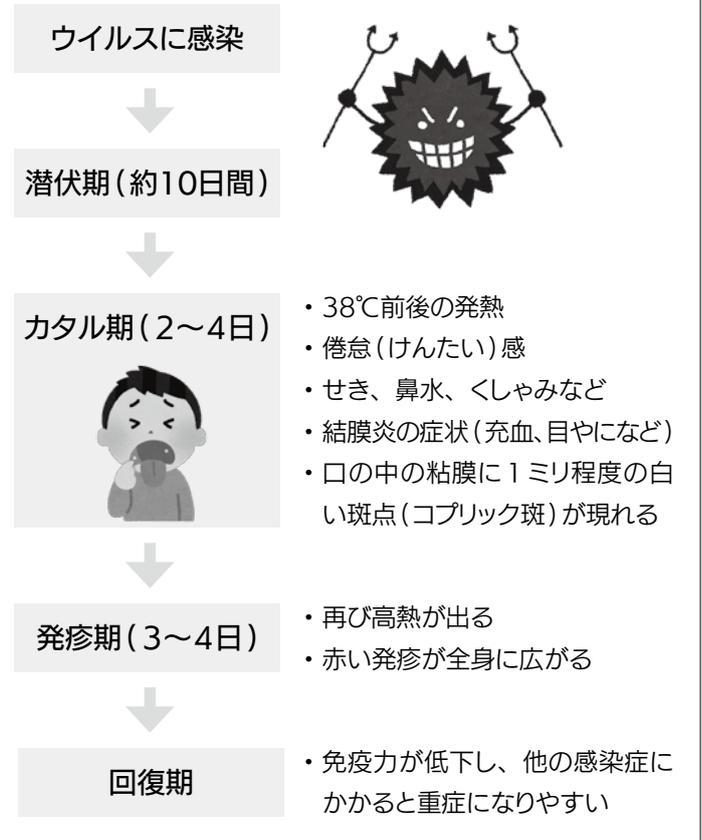
はしかは麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。感染力が極めて強く、はしかの免疫を持たない人が感染すると、ほぼ100%症状が現れ、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

●はしかの予防について

はしかは、接触、飛沫、空気(飛沫核)のいずれの感染経路でも感染します。麻しんウイルスの直径は100~250ナノメートル(1ナノメートル=0.000001ミリ)であり、飛沫核の状態では空中を浮遊し、それを吸い込むことで感染しますので、マスクでの予防は難しくなります。

はしかの予防、感染の拡大防止には、予防接種が効果的です。はしかの定期予防接種対象者は、予防接種を受けましょう。

●感染から回復までの症状



予防接種を受けましょう

●はしか(麻しん)の定期予防接種対象

1歳児、小学校入学前1年間の幼児は無料で接種できます。
※成人のはしか患者の割合が増加しています。医療・教育関係者や海外渡航を計画している成人も、はしかの罹患(りかん)歴や接種歴が明らかでない場合は予防接種を検討してください。

●問い合わせ先 健康推進課 ☎(920)8611 FAX(926)6006
電子メール kenkou@city.chikushino.fukuoka.jp